

平成 25 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 あかつきフィナンシャルグループ株式会社
代表者名 代表取締役社長 島 根 秀 明
(コード 8737 大証第2部)
問合せ先 取締役経営企画部長 川中 雅浩
(TEL 03-6821-0606)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 5 月 14 日開催の取締役会において、平成 25 年 3 月 31 日を基準日とする平成 25 年 3 月期の配当を下記のとおりとすることを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要課題として位置付けており、財務内容及び今後の事業展開、利益状況等を勘案しつつ、安定的な配当の継続を目指すことを基本方針としております。

平成 25 年 3 月期におきまして、当社は連結当期純利益 1,112 百万円を計上しているものの、当社は持株会社であり子会社からの受取配当金を主たる収入源としており、平成 25 年 3 月期の子会社の利益を原資とする当社への配当支払いにつきましては平成 26 年 3 月期中には実施が可能となり、実施された場合は、当社単体としても平成 26 年 3 月期中に収益計上する予定であります。

従いまして、当社は、平成 25 年 3 月期の配当については、その実施を見送らせて頂くことといたしました。

なお、当社の主要な子会社であるあかつき証券(株)は、平成 25 年 3 月期において当期純利益 504 百万円を計上しており、また、好調なマーケット環境を受け、平成 25 年 4 月の月次営業利益は 311 百万円を計上しております。(4 月の月次数値は監査法人の会計監査を受けておりません。)

2. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 25 年 2 月 14 日公表)	前期実績 (平成 24 年 3 月期)
基準日	平成 25 年 3 月 31 日	同左	平成 24 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	0 円 00 銭	未定	0 円 00 銭
配当金の総額	—	—	—
効力発生日	—	—	—
配当原資	—	—	—

(参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1 株当たり配当金 (円)		
	第 2 四半期末	第 4 四半期末	年間
当 期 実 績	0 円 00 銭	0 円 00 銭	0 円 00 銭
前期実績 (平成 24 年 3 月期)	0 円 00 銭	0 円 00 銭	0 円 00 銭

3. 今後の株主還元に対する考え方

当社は、中長期的な株主価値の向上を目指し、平成20年3月期から、選択と集中に基づく抜本的なリストラクチャリング（不採算事業からの撤退、遊休不動産の売却、その他の経営合理化）と、資本構成の見直しに取り組んでまいりました。

その過程で、連結純資産が、リストラクチャリング以前の平成20年3月の10,446百万円（株主併合考慮後一株当たり純資産2,561.7円）から、完了後の平成24年3月期には3,327百万円（株主併合考慮後一株当たり純資産598.1円）に縮小する中、配当による株主還元を見送り、内部留保を優先する政策を継続してまいりました。

平成25年3月期におきましては、リストラクチャリングにより大幅に損益分岐点が低下していたことや株式市況の追い風もあり、グループとしての期間損益の大幅な向上を果たしました。その結果、連結当期利益も1,112百万円となり、連結純資産も4,824百万円まで大きく回復しております。

当社は、別途「資本準備金の額の減少及び剰余金の処分に関するお知らせ」として発表しておりますとおり、平成25年6月下旬に開催を予定しております第63回定時株主総会において、株主への配当原資を確保し、今後の柔軟かつ機動的な株主還元政策の実行を可能とするため、資本準備金の取り崩しとその他資本剰余金への振替の議案の提出を予定しております。本議案が承認可決されることにより、平成26年3月期中に予定される子会社からの配当を含む今後の利益について、当社の配当として株主還元することが可能になる体制が整うこととなります。

今後につきましては、平成25年9月期以降、配当などによる積極的な株主還元を検討してまいりたく、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

以 上